

計算書類に対する注記

基山バディ認定こども園拠点区分

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

固定資産の減価償却は定額法によっている。

②無形固定資産

残存価額をゼロとした定額法によっている。

③リース試算

ファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じて会計処理を行う。

ただし、リース契約1件あたりのリース料総額が300万円以下又はリース期間が1年以内の取引については通常の賃貸借取引に係る方法に準じて会計処理を行うことができる。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 基山バディ認定こども園拠点計算書類(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)

(2) 基山バディ認定こども園拠点区分資金収支明細書(別紙3(⑩))

(3) 基山バディ認定こども園拠点区分におけるサービス区分の内容

ア. 基山バディ認定こども園

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建物	240,679,904	0	5,805,874	234,874,030
合 計	240,679,904	0	5,805,874	234,874,030

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

建物（基本財産）234,874,030円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金（1年以内返済予定額を含む） 80,480,000円

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
建物（基本財産）	263,903,400	29,029,370	234,874,030
建物	8,613,000	325,235	8,287,765
構築物	11,316,589	5,272,313	6,044,276
車輛運搬具	10,331,568	2,675,914	7,655,654
器具・備品	17,662,121	15,249,954	2,412,167
合 計	311,826,678	52,552,786	259,273,892

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金 の当期末残高	債権の 当期末残高
事業未収金	29,302,930	0	29,302,930
未収金	506,485	0	506,485
未収補助金	2,480,000	0	2,480,000
合 計	32,289,415	0	32,289,415

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし